

NEXEL 株式会社

サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日：2025年11月20日

株式会社北洋銀行
室蘭中央支店

1. 基本情報

企業名	NEXEL 株式会社	
代表者名	木村 省吾	
所在地	・ 本社	北海道登別市千歳町2丁目6番地10
	・ まるせん木村屋登別本店	〃(本社横)
	・ まるせん木村屋伊達店	北海道伊達市末永町74 (A コープくみあいマーケット内)
	・ まる井木村屋	北海道登別市登別港町1丁目4-9 (登別市観光交流センター ヌプル内)
資本金	100万円	
従業員	25名 (2025年10月現在)	
業種	水産物加工・鮮魚小売業	
事業内容	<ul style="list-style-type: none">水産物の海外輸出、加工鮮魚小売飲食店	
沿革	2017年8月	NEXEL 株式会社 設立
	2020年3月	伊達農協くみあいマーケット内にまるせん木村屋伊達店開店
	2021年6月	本社を現在地に移転
	2021年9月	まるせん木村屋登別本店開店
	2024年6月	登別市観光交流センター ヌプル内にまる井木村屋開店

2. 経営に対する考え方

経営方針

北海道産の水産物をより世界へ

当社は経営を行う上で、北海道産の水産物を扱うことに重点を置いています。

主力事業の海外輸出を行うにあたって、輸出する商品は北海道産の水産物のみ。これは社長の、「北海道ブランドの水産物を海外でも使ってほしい、知ってほしい」という想いが経営の方針へと反映されている。

3. 事業概要

NEXEL(株)は登別市に本社を置き、主に水産物の海外輸出や加工、一般顧客向けの鮮魚販売を行う企業である。輸出する商品は、北海道産の活ホタテや活ホッキなどの活貝やカスベ等で、これらを韓国など東アジア諸国へ輸出。輸出には空輸や活魚車を利用したフェリーでの輸送を行う。

また、当社は海外輸出だけでなく、一般顧客向けに「まるせん木村屋」を営業し、本社事務所に加工場とともに併設されている。

まるせん木村屋は、「加工屋だからこそ出せる値段で、全国の様々な魚介を食べて欲しい。」という社長のこだわりが詰まった店舗となっている。店舗ではこだわりの通り、道産に限らず全国各地で獲れる魚介を手頃な価格で用意。商品は社長が毎朝自ら仕入れを行い、SNSで発信するおすすめ商品も社長が毎日セレクトしている。こうした発信やメディアでの紹介もあり、週末には地元だけでなく道外も含む遠方からの来店もある。

また、登別駅に隣接する登別市観光交流センターヌプル内では「まる井木村屋」を営業。こちらでも社長が選んだ魚介を使った海鮮丼や、登別産の豚肉を使った豚丼など地元食材を利用した商品を提供している。

■ まるせん木村屋の外観、商品



■ まる井木村屋看板メニュー「木村屋丼」



出所：NEXEL(株) 提供資料

当社は事業活動においてフードロス削減の観点から、加工において手作業を継続している。

主力商品は主に鮭の切り身、タラや平目のフィーレ加工で、これらの加工品をスーパーや水産関連各社に販売している。切り身加工は贈答品シーズンにもなると、1シーズンで10万切れになり、手作業では難しい量となる。そのため大手水産会社などでは切り身加工専用の機械を導入していることが多いが、当社は全て手作業で加工を行うことによって骨に残ってしまう身を削減し、フードロスの削減へと繋げている。

その他加工品としては北海道産のカニを茹でて全国の市場へ発送しており、全国でのさらなる「北海道ブランド」の普及を目標としている。

■ 当社加工の主力商品、鮭の切り身



出所：NEXEL(株) 提供資料

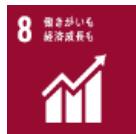
4. サステナビリティ目標

NEXEL(株)の更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、NEXEL(株)の事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画（2024）」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、NEXEL(株)のプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

(1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重 要 課 題	脱炭素社会実現への貢献
目 標 ・ K P I	CO2 排出量の可視化を実施する。
関連する SDGs	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>13 気候変動に 具体的な対策を</p> </div> </div>

(2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重 要 課 題	人的資本経営の推進
目 標 ・ K P I	役職員のエンゲージメントの可視化を実施し、継続的に向上させる。
関連する SDGs	<div style="text-align: center;">  <p>8 働きがいも 経済成長も</p> </div>

留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況を評価したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任は負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。